

2010年12月15日

世界初^{※1}！ 気になる紫外線を約99%^{※2}カットするフロントドア用強化ガラス

UVベールPremium の販売を開始

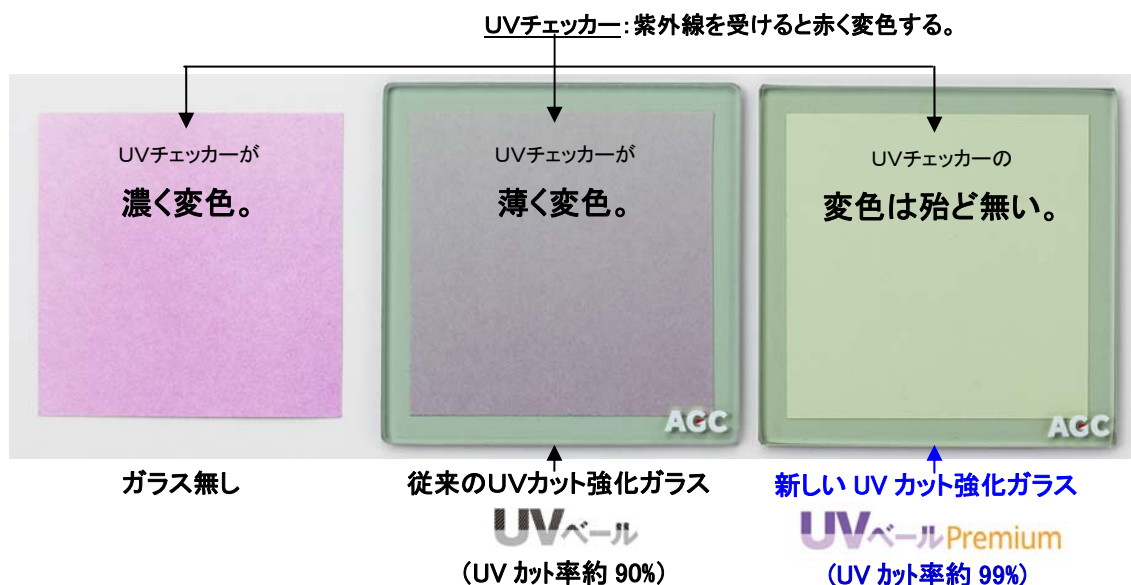
～ドライバーのニーズに応え、女性目線で開発！～

AGC 旭硝子株式会社

AGC(旭硝子株式会社・本社:東京、社長:石村和彦)は、本年12月より、世界で初めて^{※1} UV(紫外線)カット率約99%^{※2}を実現した、自動車のフロントドア用UVカット強化ガラス“UVベール Premium”の販売を開始します。

※1 2010年12月現在、弊社調べ。 ※2 弊社測定値。ISO9050基準。

<紫外線照射テスト結果:UVベール Premiumと従来のUVカット強化ガラスの比較>



(写真は、各サンプルに紫外線を照射後の状態。なお、上記テストの動画は、以下のサイトでご覧いただけます。)

URL: http://www.agc.com/products/uv_premium/index.html

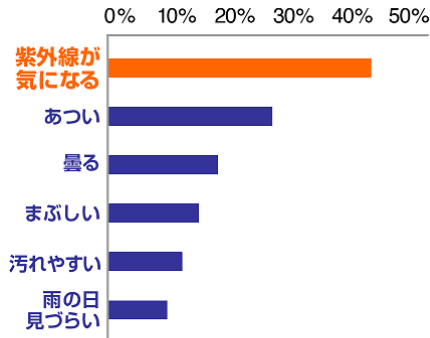
最も気になるのは紫外線

近年、健康面や美容面から、UVケアへの関心が高まっています。AGCが独自に行った女性を中心としたドライバーへのインタビュー調査では、車の窓周り・窓付近での不満・困り事として、「紫外線が気になる」という回答が最も多く得られました。また、AGCがインターネット上で行ったアンケートでは、運転中の日焼けが気になる部位として、強い日差しを長時間受けやすい「腕」「顔」「手」が上位を占めました。

従来のフロントドア用ガラス(UVカット強化ガラス)でも約90%のUVカットを実現していますが、AGCは、これらのユーザー調査に基づき、「フロントドア用ガラスについて、さらに高いUVカット性能を持つガラスが求められている」と考え、より快適な車内空間づくりへの貢献を目指し、新しいUVカット強化ガラスの開発に着手しました。

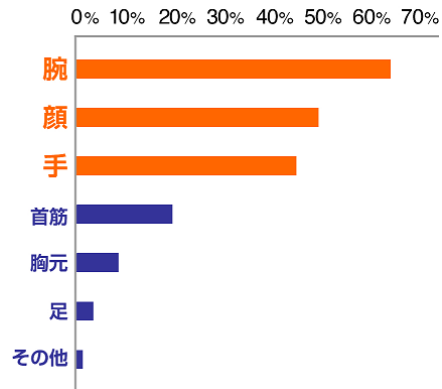
<ユーザー調査結果>

Q 車の窓周り・窓付近で
不満に思っていることや、
困ったことは何ですか？



(弊社調べ。女性ドライバーを中心とした対面調査。
回答数 104。複数回答で上位 6 位までを記載。)

Q 車に乗ったときに
日焼けが気になる箇所は？



(弊社調べ。女性を対象としたインターネット調査。
回答数 555。複数回答。)

女性スタッフが商品企画の中心に

主たるユーザーである女性の目線で商品企画を進め誕生したのが、新しいUVカット強化ガラス“UVベールPremium”。ユーザー調査の実施や、それらを踏まえた商品コンセプトの企画やプロモーションを、女性スタッフが中心となって行いました。

AGCの技術が生み出した高性能UV吸収膜

フロントドア用UVカット強化ガラスのUVカット性能を従来以上に高めるためには、新たに高性能UV吸収膜を開発し、その膜をガラス表面上に形成する必要がありました。加えて、フロントドア用ガラスは、ガラスの昇降を伴うことによる表面の耐傷つき性能等も要求されることから、高性能UV吸収膜の実用化には、数多くの技術的課題がありました。AGCは、数多くの技術的チャレンジを重ねた結果、世界で初めてUVカット率約 99%を実現したフロントドア用UVカット強化ガラス“UVベールPremium”の開発に成功しました。

AGCは、これからもユーザー視点に立った商品企画・開発と、長年にわたり蓄積された確かな技術力により、ガラスという素材の持つ可能性を追求し、快適な生活空間の実現に貢献していきます。

以上

©本件に関するお問い合わせ先: **AGC**旭硝子(株)広報・IR室長 上田 敏裕

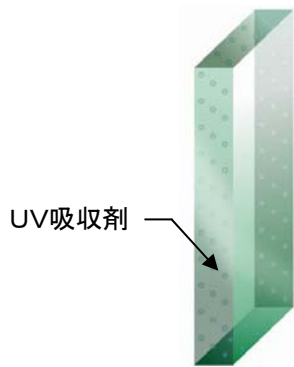
(担当: 戸張 TEL: 03-3218-5509、E-mail: info-pr@agc.com)

<参考資料>

【フロントドア用UVカット強化ガラスの構造(イメージ図)】

<従来のUVカット強化ガラス>

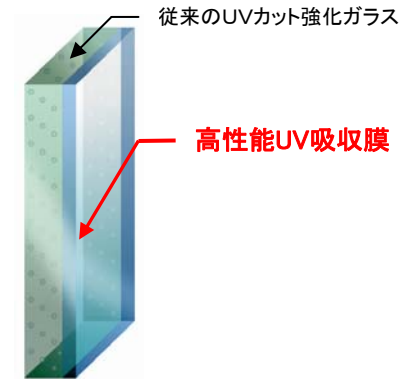
UVベール



ガラスにUV吸収剤を練り込み

<新しいUVカット強化ガラス>

UVベールPremium



従来のUVカット強化ガラス
+高性能UV吸収膜